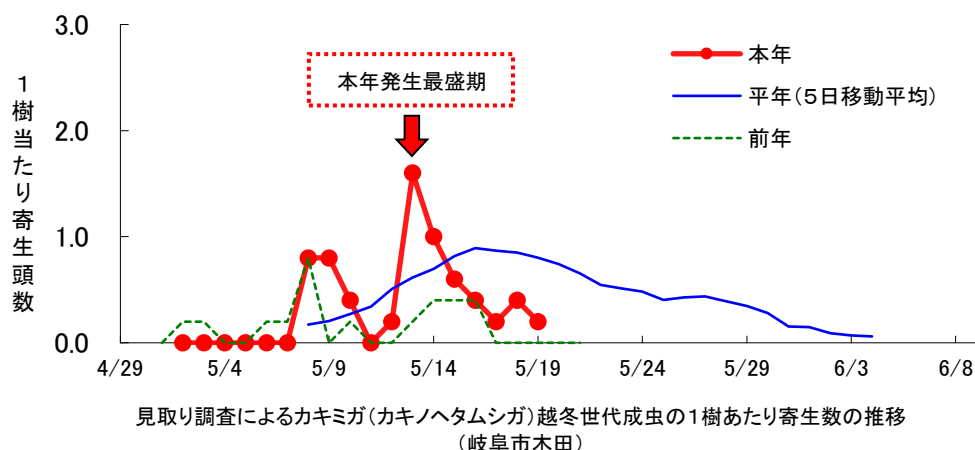


カキノヘタムシガに注意

発生時期 (発蛾最盛期)	やや早い (平年比4日早)
発蛾最盛期樹あたり発生量 本年：1.6頭（平年：1.9頭） 発蛾最盛期 本年：5月13日（平年：5月17日）	

岐阜市木田の調査地点では、見取り調査の結果、越冬世代成虫は平年並の5月7日（平年5月9日）から観察され、発蛾最盛期は5月13日（平年5月17日）と平年よりやや早くなっています。なお、発生量は1樹あたり1.6頭（平年1.9頭）と平年並です（図）。

発蛾最盛期10日後頃より果実への食入が始まるため、防除適期は5月下旬と予測されます。なお、例年発生が多いほ場では1回目散布から7～10日後に追加防除を実施してください。



- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農薬登録情報提供システム
<https://pesticide.maff.go.jp/>
- ・当所のホームページに発生予察情報、病虫害調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病虫害防除所
<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>